



# 広報ひこね

2007 5/1



大勢の人でにぎわう天守前広場

## 特集

## 地域で支える 彦根市の子育て支援

9	人権が尊重され、 明るく住みよいまちづくりのために	12	<b>はーとふるメッセ〜2006</b> 特選作品紹介 第3回
10	国宝・彦根城築城400年祭 特別展「山田洋次 時代劇三部作展」 HANA&千人茶会	15	<b>募集</b> すくすく教室 のびのび教室 受講者
11	<b>募集</b> 知恵のまちづくり 全国都市フォーラム 観覧者	18	個別予防接種のおしらせ

- 1. 人権が尊重され、誰(だれ)もが安心して暮らせる福祉のまちづくり
- 2. 良好な環境が整った、快適で安全・安心なまちづくり
- 3. 活力ある産業に満ちた、にぎわいあふれるまちづくり
- 4. 明日の彦根市を担う人を育(はくく)むまちづくり
- 5. 人とひととの交流をひろげ、市民文化を創造するまちづくり

特集

地域で支える

彦根市の子育て支援

子どもが心身ともに健やかに育つことは、地域みんなの願いです。家庭や地域社会のあり方は、夢や希望を抱いて成長する子どもたちに大きな影響を与えます。社会全体が、そのことを理解して子どもの育ちを支援していく必要があります。

彦根市では、子どもと、子どもを

取り巻く家庭に対応する事業を、次代を担う子どもへの育成支援という観点から一体的に行うため、児童家庭課と青少年課を統合再編し、子育て支援課と子ども青少年課を新設しました。今回は、彦根市の新たな子育て支援の体制と、地域で進める子育て支援についてお知らせします。

新しい彦根市の子育て支援体制

子育て支援課と子ども未来室

子育て支援課は、主に保育所の入所や放課後児童クラブの運営、児童扶養手当、ひとり親施策などを担当します。また、子育て支援課の組織のなかに、新たに子ども未来室を設置します。

子ども未来室は、次世代育成支援の拠点となる子どもセンターに置き、保育士が親子でふれあい楽しめる手あそびや体操など、子育てを支援するためのさまざまな事業を行います。また、定期的に、絵本の紹介

や開き読みを行うほか、相談日を受け、子育ての悩みなどの相談に応じます。

また、子育てに関する情報を集め、彦根市ホームページのなかの「ひこね☆子育てねっと、フレンズ」などで、市民の皆さんにわかりやすくお知らせします。子育て情報については、子育てガイドブックも作成し、子どもが生まれた保護者の皆さんに、乳幼児福祉医療の申請の際に窓口で配布するなど、情報が必要とする人に、タイミングよく提供できるようにします。

このほか、講座を開いて、子育て

彦根市内の「ひろば」

名称 (対象児童の年齢)	場所	日程
よっておいでよお母さん (0~3歳)	子どもセンター	第3金曜日 13:30~16:00
平田あそび一会 (0~3歳)	障害者福祉センター	第3月曜日 10:00~11:30
子育て広場 (0歳~就学前)	純正寺(佐和町)	第2・4木曜日 10:00~14:00
ふれあい文庫 (0~3歳、金城学区限定)	中地区公民館	第4水曜日 10:00~11:30
さわやま子育てサポートライン (0~6歳、佐和山学区限定)	佐和山小学校体育館	第2日曜日 10:00~正午
チャイルドパーク (0~4歳、鳥居本学区優先)	高根会館(鳥居本町)	毎週月曜日 10:00~正午
子育て井戸端会議(嵯峨地区わいわいひろば) (0~3歳)	南老人福祉センター	第4金曜日 10:00~11:30 (11、12月は第3金曜日)
城南ちびっこ広場 (0~就園前、城南学区限定)	小泉町公民館 伊庭会館	第3金曜日 10:00~11:30 (6、10月を除く)
ママの手ルーム (0~3歳)	彦根乳児保育所	第1・3土曜日 9:00~正午
もものひろば (0歳~就学前)	ももの家	毎週土曜日 10:00~11:30
チャチャチャひろば (0~3歳)	東山児童館	毎週木曜日 10:00~11:30
きらきらひろば (0歳~就学前)	子どもセンター	月~金曜日 10:00~正午 13:00~15:00
さくらひろば (0~3歳)	男女共同参画センター 「ウイズ」	毎週水曜日 10:00~11:30
ウイズおやこ広場 (0歳~就学前)	〃	第2土曜日 10:00~11:30
ぽっかぽか広場 (0~3歳、場所の提供のみ)	〃	第1・4金曜日 10:00~正午
あそびひろば (0~2歳)	ハピネスひこね	月~土曜日 10:00~正午

開催場所、時間などは「広報ひこね」  
4月1日号16ページをご覧ください。

いつでも遊べる場所

場所	開館時間	休館日
子どもセンター (日夏町)	8:30~17:00	年末年始
市立ふれあいの館 (八坂町)	10:00~18:00 (4月~9月)	毎週月曜日、祝日、年末年始、 毎月第1・3・5日曜日
東山児童館 (里根町)	10:00~17:00 (10月~3月)	毎週土・日曜日、祝日、年末年始
ハピネスひこね おもちゃ図書館スペース (馬場一丁目)	9:00~16:30	毎週日曜日、祝日、年末年始

※「ハピネスひこね おもちゃ図書館スペース」の利用は、0~2歳の子どもに限ります。

支援活動のボランティアとして手伝っていただく人を養成します。受講者には、講座の受講後にサポーターとして登録していただき、子どもセンターや「ひろば」などで活動していただきます。

問い合わせ先 子育て支援課  
23-0590番、FAX26-1768番、子どもセンター FAX28-3645番、子ども未来室 FAX28-1580番

ブックスタート事業を始めます

子育て支援事業の一環として、8月から、ブックスタート事業を開始する予定です。ブックスタートとは、赤ちゃんの保護者が、絵本の開き読みを体験する事業です。

新生児を対象に、4か月検診

のときに絵本を手渡すことで、絵本を通して、保護者と赤ちゃんがゆつくりと向き合い、心の交流や肌のふれあいを感じられるきっかけづくりとなることを目的としています。また、10か月健診時、および子どもセンターの図書室を活用し、その後の継続した支援も行います。

子ども青少年課

子ども青少年課は、児童虐待の防止と青少年の健全育成を担当します。子ども青少年課のなかに児童相談室を設置し、子どもや家庭における悩みを気軽に相談できる体制を整え、乳幼児期から青少年期までの子どもの成長を支援します。

子どものことなんでも相談してください

家庭児童相談室は、子どもに関する問題について、専門の家庭相談員などが相談にあたります。「保護者の病気などで養育が難しい」、「子育てにイライラし、つい手を出してしまつ」、「学校などの集団生活になじみにくい」など、子どもや保護者の相談をお聞かせします。また、相談室に來られない人には、電話や手紙などでの相談にも応じます。

家庭児童相談室では、保護者だけでなく、保育所、幼稚園、学校など、だれでも相談することができます。相談は無料で、相談に関する秘密は法律で固く守られます。気軽に家庭児童相談室へご相談ください。

問い合わせ先 子ども青少年課・家庭児童相談室 23-0590番、FAX26-1768番、相談専用電話 23-78300番



▲子育てサークルではいろいろな活動をしています(写真は絵本の読み聞かせ)

# 市内の子育てサークル

市内には、たくさんの子育てサークルが、個性的な活動をしています。詳しくは、連絡先まで気軽にお問い合わせください。

名称 問い合わせ先	問い合わせ先が空欄の場合は、園子ども未来室 ☎25-1580へ	①会場 ②活動日	③対象	活動内容など
菜の花クラス		①ハピネスひこね (馬場一丁目) ②第4木曜日 10:30~正午	③0歳~就園前	いつでも参加OK!息抜きにのぞいてください。アンパンマン体操、手遊び、読み聞かせと毎月のお誕生日会。ときには講演会や季節のイベントも。
あゆっこクラス		①市立ふれあいの館 (八坂町) ②毎週金曜日 10:30~正午	③0歳~就園前	2~3歳児を中心に、親子ともに仲良くなることを目的に楽しく遊んでいます。お友達遊びが心配なお母さんもぜひ参加してください。
親子サークルかたぐるま ☎090-6737-9868 富永方		①子どもと大人の基地 (銀座町) ②毎週水曜日 10:00~14:30	③0歳~就園前	「わが子の周りに、わが子を愛してくれるたくさんの人を」「仲間のなかで、子も親も、ともに育つ」を大切に活動しています。
親子ネットマザーグース ☎090-2299-8178 松山方		①市立ふれあいの館 (八坂町) など ②毎週木曜日 10:30~14:00	③0歳~就園前	お誕生日会や季節の行事、公園での遊びなど、親子で楽しく遊びながら、おしゃべりしています。
おひさまサークルままりんぐ ☎26-3113 高居方		①市立ふれあいの館 (八坂町) ②第2、4金曜日 10:00~正午	③0歳~就園前	20人ほどのママと子どもたちが、おひさまみたいな笑顔ですごせるよう、みんなで楽しく遊んでいます。ネンネの赤ちゃんも、走り回れるやんちゃちゃんも、恥ずかしがり屋さんも、みんな待ってるよ。
親子リズム		①市立ふれあいの館 (八坂町) ②毎週火曜日 10:30~14:00	③0歳~就園前	親子でリズム体操をします。また、工作やクッキング、外での遊びや、お散歩なども。子どものペースで、のんびり、ゆっくり。
ゆかいな仲間たち		①子どもセンター (日夏町) ②第2水曜日 13:00~	③0歳~就園前	1歳前後の赤ちゃん連れの親子が、仲良く遊んでいます。
しゅっぱっぱ		①中藪町西部地区内の公園や自治会館 ②毎週金曜日 10:30~正午	③0歳~就園前	地域の親子が仲良くなることを目的に、楽しく遊んでいます。月に1回、お誕生日会をしています。(中藪町西部自治会内の親子に限定)
たんぼぼクラス		①県営東沼波団地1階集会所 ②第2金曜日 10:30~11:30	③0歳~就園前	体操、手遊び、読み聞かせ、お誕生日会など、毎月楽しく開催しています。お母さんどうしの情報交換や、子どものことで話したい人、子どもを通じて、お母さんも友達を作ってください。
ひこねわくわくおっぱい塾 ☎090-3925-9404 梅田方 (平日の連絡は、14:00以降に)		①市立ふれあいの館 (八坂町) ②第3金曜日 10:00~11:30	③制限なし	優しい“助産婦”さんとお母さんが集まって、おっぱいの事を話合っています。母乳育児に悩んだり、トラブルに困っているお母さん、いらしてください。妊婦さん大歓迎!ぜひ出産前に来てください。
彦根スレーパークの会 ☎090-6376-9045 猪飼方		①野田山町内の山林 ②第2・4土曜日	③幼児から	大人も子どもも、自分の責任で自由に遊ぶ、冒険遊びの場。まずは体験してください。
彦根おやこ劇場 ☎090-6737-9868 富永方		①活動内容により変わります ②年間10回程度	③4歳~	プロによる生の舞台を鑑賞するほか、学区や年齢を超えて、いっしょにキャンプなどの活動を通じて、親も子どもも共に育ちながら楽しく活動します。

他県から彦根に来て、淋しかったり、不安だったけれど、サークルに入って友達ができてよかったです。

## 入ってよかった!! ~サークル参加者の声~

サークルでほかのお母さんの話を聞くと、「あまりがんばらなくてもいいんだと」力が抜けて子育てが楽になりました。

助産師さんにアドバイスしてもらったり、先輩お母さんから体験を聞いたりして安心して育児ができるようになりました。

サークルでは、スイカ割りやクリスマス会など、家ではできない遊びも体験できてよかったです。

子ども同士が、兄弟姉妹のようにのびのびと遊んでいます。育児の情報交換も楽しいです。

子どもは、異なる年齢の子どもとの遊びを通じて成長し、母親は悩みを相談・共有できる場になっています。

季節に合った工作は楽しみの一つです。子どものころを思い出して、子どもより私の方が楽しんでます。



# 仲間とつながり、楽しく子育てしよう

市内には、子育てサークルや、子育て支援を行っている団体(下の表)がたくさんあります。このうち、子育てサークルは、子育て中のお母さんやお父さんが、自主的に運営し、子どもを中心に楽しく交流しています。

「子育てを楽しむはずだったのに大変」「近所に同じ年ごろの子どもがいない」などの悩みを持った人たちが、自分たちで仲間を見つけ、悩みや喜びを共有する活動を続けています。皆さんも一度参加してみてください。

## 市内の子育てサークル

左のページで、市内の子育てサークルを紹介しています。この情報は、彦根市ホームページでも見ることができます。また、彦根子育てネットワークが作成した「彦根市子育てサークル」という情報ファイルでも紹介しています。このファイルの設置場所は次のとおりです。

**設置場所** 福祉保健センター(平田町)、園教育委員会、市立図書館(以上尾末町)、市立ふれあいの館(八坂町)、子どもセンター(日夏町)、東山児童館(里根町)、彦根乳児保育所(中藪二丁目)、ハピネスひこね(馬場一丁目)、市民活動センター(金亀町)、市民課(市庁舎1階)、彦根子ども家庭相談センター(小泉町)、南老人福祉センター(田原町)

## 子育てサークルの輪

市内には、多くの子育てサークルや、子育て支援団体があります。彦根子育てネットワークは、これらのサークルや団体が集まってできたグループです。子育て中の親子へ、子育てについての情報を提供したり、お母さんたちの思いを行政に伝えたりするほか、子育てサークルの支援もしています。また、定期的な情報交換や、「子どもの権利条約」についての勉強会なども開催しています。

**問い合わせ先** 彦根子育てネットワーク ☎090-6376-9045番(猪飼方)、☎43-50503番(藤野方)まで

## 先輩たちはこうして子育てサークルを作っています

- ①自治会の回覧板や、ニュースなどを利用して、呼びかけてみましょう。乳幼児健診や、ひろばでできた仲間を始めサークルもあります。
- ②仲間が集まったら、集まる場所、サークルの名前や代表を決めます。場所には、公園や自治会館、児童館、公民館、子どもセンターなどが選ばれます。サークルの作り方や活動内容に、決まったルールはありません。自治会の支援を受けて、地域で活動するサークルもあります。自分たちのやり方を見つけて、無理のない形で活動を始めましょう。

名称 問い合わせ先	活動日	主な活動場所	活動内容
NPO法人ホホコミュニティ 元気普及協会滋賀県事務局 ☎24-4461 ひこね市民活動センター内	月~金曜日	ひこね市民活動センター (金亀町)	国際交流、自然環境保護、子どもの人権など、地域の子どもとその周りの大人たちを対象に青少年健全育成に関する活動をしています。
NPO法人保育サービスドリーム ☎090-3844-3856	毎日	彦根子ども家庭相談センター (小泉町)	一時保育、親子向けのイベント開催、託児付き講座や手作りおもちゃの製作などを行っています。
NPO法人ほほハウス子育て支援部 ほほクラブ ☎080-1420-6041	月・金曜日 10:00~正午 月~土曜日 開館時間中	南地区公民館 (甘呂町) ハピネスひこね (馬場一丁目)	親子ともに友達の輪を広げるためのいろいろな活動をしています。
布絵本グループ「てんと虫」 &おもちゃ図書館 ☎22-2821 彦根市社会福祉協議会内	第1・3水曜日 10:00~15:00	福祉保健センター (平田町)	布を使っておもちゃの手作りをしています。
ももんちクラブ ☎24-2276 ももの家 ※事前に連絡が必要です	毎週金曜日 9:30~	ほいくえん ももの家 (開出今町)	1~4歳の子とその保護者を対象にした親子支援活動。あたたかい、ぬくもりのある「お家」で、楽しいひとときを過ごしましょう。
ひこねどの子も伸びる研究会 「さんぼかい」 ☎090-9099-4822 (山下方)	月1回	南地区公民館 (甘呂町)	父母と教職員が、子育てや教育について語り合っています。どんなことでも、気軽にご相談ください。
彦根わらべうたサークル (問い合わせは 園子ども未来室) ☎28-1580へ	年2回	南地区公民館 (甘呂町)	遠野のわらべうたを通じて先人の豊かな知恵と思いこみ、現代の子育てを見直す勉強会などを行っています。
子ども広場 ☎22-7646へ (ふれあい文庫)	第3土曜日 10:00~11:30	中地区公民館 (大藪町)	絵本は、いろいろな道へ通じるドアのようなもの。親子いっしょに楽しみませんか。読書活動などを行っている人の参加を歓迎します。
国際交流サークル あんていこ ☎24-4461 ひこね市民活動センター内	月1回	ひこね市民活動センター (金亀町)	月に1回、いろんな国の文化を絵本やコミュニケーションゲームをしながら、親子で楽しめます。

## 子育て支援活動を行っている団体など

子育て中の人たち自身が運営するサークルのほかに、市内のさまざまな団体などが、いろいろな形で子育てを支援する活動を行っています。



# 施設だより

ひこね市文化プラザ ☎26-8601 FAX 26-8602  
5月の休館日:7月・14月・21月・28月

- 3日(金) 13:30~  
**お楽しみコンサート 「子どもの日」**  
☆内容:本格的な声楽に映像を交え、日本の歌曲、西洋の歌曲、歌の絵本などをお届けします。  
☆出演:歌曲研究会 からたち 【鑑賞無料】
- 5月 16日(水) 18:15~  
NHK「あなたが主演 音楽のある街で」公開録画  
自由 入場無料 (ただし、入場整理券が必要)
- 7月15日(日) 18:30~  
宝くじ文化公演 音楽座ミュージカル  
「アイ・ラブ・坊ちゃん」  
指定 大人2,000円 18歳未満1,000円 (当日:各席500円増) 【好評発売中】
- 6月 7月19日(木) 19:00~  
地人会公演 朗読劇  
「この子たちの夏1945・ヒロシマ ナガサキ」  
指定 大人2,000円 18歳未満1,000円 (当日:各席500円増) 【5月13日(日)発売開始】

**ひこね市民大学講座**

7月14日(土) 14:00~  
第1講 「日本経済の課題と展望」  
竹中平蔵さん(経済学博士、慶応義塾大学教授、元総務大臣)

9月22日(土) 14:00~  
第2講 「片目を失って見えてきたもの」  
ピーコさん(ファッションジャーナリスト、タレント、シャンソン歌手)

10月13日(土) 14:00~  
第3講 「21世紀の提言 新しい世代を育てる」  
金 美穂さん(JET日本語学校理事長、評論家)

☆料金:全席自由 4,000円 【好評発売中】  
※1講座のみの購入はできません。  
※未就学児の入場はお断りします。

マーク:託児サービスがあります。(要予約)  
※公演日の1週間前までにご予約ください。  
マーク:公演終了後、彦根駅行き・南彦根駅行き(各直行)の臨時バスの便があります。

チケットのお申し込み、お問い合わせは  
**チケットセンター ☎27-5200**

市民体育センター ☎23-2293 FAX 23-2294  
5月の休館日:1火・7月・8火・9水  
10木・15火・22火・29火

- 5月 20日(日) 9:30~12:00  
**フレッシュスポーツデー**  
ウォーキング  
※雨天の場合中止  
コース:市民体育センター周辺(同センター玄関前に集合)  
申込方法:前日までに電話でお申込みください。  
参加費:小学生以上 1人200円  
(当日、受付でお支払いください。)

彦根城博物館 ☎22-6100 FAX 22-6520  
5月の休館日はありません。

入館受付時間 8:30~17:30  
※築城400年祭期間中は、開館時間を上記のとおり延長します

**百景 彦根歴史絵巻**

5月18日(土)まで  
巻の2「彦根城と城下町  
—まちづくりのあゆみ—」  
築城400年を迎えた彦根城。築城前の様子、築城の経緯、城郭のかたちや城下の暮らしなどを豊富な絵図や資料によって紹介します。



御城内御絵図 (市指定文化財)

5月19日(日)~6月15日(金)  
巻の3「大名のおしゃれ  
—井伊家伝来・刀剣と刀装の名品—」  
井伊家では、多くの名刀が集められ、凝った意匠の刀装が詠えられました。粋な美意識が生み出したおしゃれを、お楽しみください。



黒漆塗貝塗込鞘大小拵

国宝・彦根城築城400年祭特別企画展

**ほんものとの出会**  
—徳川譜代大名筆頭  
・井伊家伝来の名宝—

譜代大名筆頭・井伊家に伝来した大名道具を中心に、日本の美と歴史にせまります。  
「武器・武具」「能面・能装束」「茶道具」「湖東焼」「雑楽器」「調度」「絵画」「古文書」などの名品・逸品が次々と登場します。

**博物館木造棟 特別公開中**

普段は展示替え期間中しか公開していなかった、藩主が暮らす「奥向き」(博物館の木造棟)のさらに奥を、「国宝・彦根城築城400年祭」開催期間中、常時公開します。



彦根城博物館木造棟

常設展の名品



写真1 黒漆塗胡桃嵌鞘の部分拡大  
写真2 鶴足皮巻鞘大小拵



気が合わないことを「反りが合わない」と言います。これは、鞘と刀がぴったり合わせて作られているため、別の刀では刀のカーブと鞘の形が合わないことに由来します。この言葉の通り、鞘は刀剣1口1口に対してそれぞれ詠えられ、古くなって傷んだり、刀身の持ち主が替わったりすると、新しく作り変えられました。

刀剣を身につけるには、鞘に加えて、柄や鐺などの刀装具が必要です。刀装具全体を「拵」といい、江戸時代には大小2口をセットとして左腰に差しました。彦根藩主であった井伊家でも、武家のシンボルである名刀を集め、それに相応しい拵を調えています。

彦根城博物館は、井伊家伝来のさまざまな拵を90口余り収蔵しています。その中には、現代の私たちには考えもつかない鞘が多く見られます。例えば写真1の鞘は、胡桃を嵌め込み、その上に漆を塗って磨き出したものです。当時は、この胡桃の形を蝶々が羽を合

**鞘を飾る意外な素材**

わせて向かう姿に見立て、家紋にもある「向蝶形」になぞらえていたようです。ほかに、梅花皮(鮫)南方産のエイの一種の皮に漆を塗った鞘、貝殻や象牙を嵌め込んだ鞘も作られました。どれも意外な素材を用いながら、洗練されたデザインに仕上がっています。

さらに驚かされるのは、鞘に鶴の足の皮を貼りつけた大小拵です。現代の感覚では悪趣味にも思えますが、江戸時代には、鶴は特別な意味を持っていました。鶴を捕獲できるのは将軍家だけで、鶴は御三家をはじめ限られた家に贈られます。鶴を拝領するのは、大変な名誉であったのです。この鞘に使われた鶴を井伊家が拝領したものだと言断言はできませんが、何か特別な理由から、この拵が制作されたと思像できます。

実は、この拵はかなりの趣向が凝らされています。鶴を象った鐺、雛を育てる鶴やつがいになって仲良く飛ぶ鶴の図の三所物(目貫・小柄・拵)、鶴と取り合わされること多い松を翡翠であらわし

た栗形など、まさに鶴尽くし。鶴は吉祥のしるしでもあり、とりわけおめでたい拵となっているのです。

このような遊び心は、井伊家伝来の拵の中では珍しくありません。大名は、江戸城へ登城する際には、幕府に定められたシンプルな黒漆塗の拵を身につけ、私的な場においては、装飾的な拵をファッションとして楽しみました。技巧を凝らした鞘、柄巻や下緒などの染織品、鐺や三所物などの金工品の取り合わせには、持ち主のセンスが問われます。大名たちの贅沢な拵には、彼らの美意識が遺憾なく発揮されているのです。

特別企画展「大名のおしゃれ—井伊家伝来・刀剣と刀装の名品—」では、細部に注目しながら、各拵のトータルコーディネートネットをチェックしていただきたいと思えます。

(彦根城博物館学芸員 坪内広子)

とまきの玉手箱

博物館からのメッセージ



第129回

犬の登録・狂犬病予防注射はお済みですか

市健康管理課

各会場で実施している、犬の登録と、狂犬病予防注射は5月24日(木)が最終日です。まだの人は必ず受けましょう。なお、会場で受けられなかった飼い主の方は、かかりつけの獣医師で注射を受けてください。  
 ※獣医師発行の「狂犬病予防注射済証」をお持ちの方は、彦根市の「狂犬病予防注射済票」の発行手続きが必要です。詳しくは、市健康管理課までお問い合わせください。  
 5月8日(火) ▼河瀬出張所 午前9時30分～同11時30分 ▼滋賀県視覚障害者センター 午後1時30分～同2時30分  
 5月24日(木) ▼福祉保健センター 午前9時30分～同11時30分 ▼稲枝支所 午後1時30分～

同2時30分 ▼グリーンピア ひこね 午後3時～同4時  
 問い合わせ先 市健康管理課 ☎24-0816番、FAX24-15870番

登録しよう銃砲刀剣類

県文化財保護課

美術品、骨とう品としての火縄銃などの古式銃や刀剣類は、銃砲刀剣類所持等取締法により登録することが義務づけられています。登録がされていない銃砲・刀剣類は、他人への譲渡はもちろんで、所持することもできません。必ず登録してください。平成19年度の登録審査の日程は、次のとおりです。

日時と場所 ▼6月14日(木) 大津合同庁舎7C会議室(大津市松本一丁目) ▼10月18日(木) 園文化産業交流会館第2会議室(米原市下多良二丁目) ▼平

赤十字 活動資金にご協力ください

災害救護活動、地域医療、血液事業、赤十字奉仕団活動など、日本赤十字社が進める事業の財源は、赤十字の趣旨に賛同する皆さんの善意により賄われています。多くの皆さんのご協力をお願いします。  
 問い合わせ先 日本赤十字社 彦根市地区事務局(園出納室内) ☎30-6129、FAX24-9006

人権が尊重され、明るく住みよいまちづくりのために

人権学習会(地区別懇談会)を市内全域で開催しましょう

彦根市では、市内の自治会に、人権問題をテーマとした学習会の開催を呼びかけています。地域に住む人たちが、主体的に企画・参加し、身近な話題について話し合うことで、住みよいまちづくりにつながるコミュニケーション活動の場となることが期待されます。

市人権政策課 ☎30-6115番、FAX22-1398番

地域における人権教育および啓発活動を支援するための彦根市独自の制度で、左の表の7人が活動しています。  
 自治会や学区人権教育推進協議会が開く人権問題学習会の企画や実施にあたって、テーマや内容、講師選などについて相談や支援を行います。人権教育の推進に関する相談、質問などがありましたら、どうぞ気軽にヒューマンアクトアターにご連絡ください。

ヒューマンアクトアターって何でしょう?

彦根市ヒューマンアクトアターは、人権教育推進員や学区人権教育推進協議会、自治会などと密接な連携をとりながら、

担当学区	氏名	電話番号
城東・佐和山小学校区	寺村 里美 (てらむら さとみ)	24-2072
城西・平田・城南小学校区	横田 美智子 (よこた みちこ)	22-3008
金城・城北・鳥居本小学校区	北川 豊 (きたがわ ゆたか)	23-1835
旭森・高宮小学校区	寺崎 政子 (てらさき まさこ)	23-1981
城陽・若葉小学校区	近藤 純夫 (こんどう すみお)	28-1023
河瀬・亀山小学校区	若松 安子 (わかまつ やすこ)	25-0702
稲枝東・稲枝北・稲枝西小学校区	鶴野 榮美子 (つるの えみこ)	43-3827

春の全国交通安全運動 5月11日(金)～同20日(日)

子どもと高齢者の交通事故を防ごう  
 スクールゾーンなどを中心に、子どもと高齢者の安全な通行を確保しましょう。

飲酒運転はしない、させないようにしよう  
 飲酒運転は悪質で、危険な行為です。自分が飲酒運転をしないだけでなく、家族や友人などにも絶対にさせないようにしましょう。

自転車も交通ルールを守って安全に乗ろう  
 二人乗りや無灯火の禁止など、自転車も交通ルールを守って安全に使用しましょう。

後部座席も含めたシートベルトとチャイルドシートの正しい着用を徹底しよう  
 チャイルドシートは体格にあったものを選びましょう。また、運転席と助手席だけでなく、後部座席でもシートベルトを着用しましょう。



問い合わせ先 園交通対策課 ☎30-6134、FAX24-5211

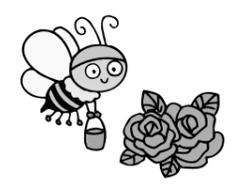
ご存じですか 交通事故被害者への支援制度

重度後遺障害者介護料支給制度  
 自動車事故により、脳・脊髄または胸腹部臓器を損傷し、常時介護または随時介護を必要とする人に介護料を支給します。  
 常時要介護の人(後遺障害等級1級) 支給額 月額58,570円～108,000円  
 随時要介護の人(後遺障害等級2級) 支給額 月額29,290円～54,000円  
 ※後遺障害等級は、自賠責保険の認定通知書によります。

交通遺児等育成資金貸付制度  
 自動車事故が原因で、保護者が死亡または重度の後遺障害となった子どもの育成資金を、無利子で借りることができます。  
 対象 中学校卒業までの児童  
 貸付の種類(一人あたりの貸付額) 一時金(155,000円)、毎月(20,000円)、入学支度金(44,000円)  
 返済方法 貸付期間が終了した1年後から20年以内の均等分割返済(高校・大学などへ進学した場合は、卒業まで返還が猶予されます。)

問い合わせ先 自動車事故対策機構滋賀支所 ☎077-585-8290、FAX077-585-8291

市立病院の診療科を紹介します



第11回 緩和ケア科  
 市立病院企画経営課 ☎260500番、FAX260754番  
 緩和ケア科は、がん患者さんが持つ、さまざまな身体的、精神的苦痛を和らげる(緩和する)ことを目的とした診療科です。緩和ケア科の対象は、「がん」と診断された段階から、終末期までのすべてのがん患者さんです。緩和ケア科では、主に次のようなケアをしています。  
 ① 痛みを始めとする身体的苦痛を取り除くほか、積極的な治療ができなくなった場合の戸惑い、死に対する恐怖などの精神的苦痛に対処します。  
 ② 西洋医学以外の治療法(代替医療)や、健康食品  
 ③ 再発予防や、がんに関するさまざまな不安やストレスについて相談を受ける「がんストレス外来」を行っています。ここでは、ストレス対処法のほかに、再発予防のための運動や食事、健康食品などについての相談や、がん患者さんの抱える、さまざまな問題や不安軽減のための対処法などについて、総合的にアドバイスをします。  
 ④ 年に2～3回、がん患者さんやその家族を対象としたグループ療法を開催しています。詳しくは彦根市立病院ホームページ(http://www.nunicipal-hp.hikone-shiga.jp)をご覧ください。



5月31日(水)開幕  
前売り券発売中

特別展「山田洋次  
HANANA&千人茶会  
時代劇三部作展」



「国宝・彦根城築城400年祭」が、開幕して1か月あまりが過ぎました。気候にも恵まれ、4月8日には、予想より早く入場者が10万人を越え、彦根城周辺は大変にぎわいました。

5月31日(水)からは、特別展「山田洋次 時代劇三部作展」が始まります。また、開幕から、天秤櫓と西の丸三重櫓で開催されている、「ワダエミの衣装展・森羅万象 in 彦根城」は、5月30日(水)で終了します(天秤櫓は5月27日(日)まで)。まだご覧になっていない方は、ぜひお越しください。

しくは、城山および彦根城博物館共通観覧料(大人1,400円、小・中学生350円)が必要です。

前売り券発売中  
HANANA&千人茶会

日時 5月27日(日) 午前10時～午後4時30分

場所 彦根城博物館、滋賀県護国神社

内容 花展と茶会

参加券 一枚2,500円(点心弁当、お茶席(2か所)、お菓子、彦根城博物館入場料)

販売方法 彦根市観光案内所(彦根駅前、(社)彦根観光協会(尾末町)の窓口で販売中)

問い合わせ先 国宝・彦根城築城400年祭実行委員会(彦根城築城400年祭推進室内) ☎30-6141番、FAX22-1398番、HANANA&千人茶会については(社)彦根観光協会 ☎23-0001番、FAX26-1919番



400年祭でみつけた!

4月の人 山本和志さん(甲賀市)

「国宝・彦根城築城400年祭」が始まってからの入場者が、10万人を突破しました。記念すべき10万人目となったのは、甲賀市から来城された山本和志さんと、そのご家族でした。彦根城表門前では、10万人目を記念するセレモニーが行われました。セレモニーには、山本さんご家族のほか、築城400年祭実行委員会の北村会長、彦根市長、さらには「ひこにゃん」もかけつけ、そろってくす玉を割りました(写真)。



セレモニーでくす玉を割った山本さんご家族と、北村会長、彦根市長、ひこにゃん

城にきました。10万人目と言われて驚きました。ひこにゃんには初めて会いましたが、かわいいですね。築城400年祭が盛り上がると思いますね。」と感想を話されました。



築城400年祭

～5月の行事予定～

※「日時」「期間」のない行事は、5月を通して開催されます

特別展「井伊家十四代物語」

徳川四天王のひとり、井伊直政や、日本を開国へ導いた、大老井伊直弼など、彦根藩の歴代藩主や彦根城の歴史を紹介します。

場所 開国記念館

特別展「ワダエミの衣装展  
・森羅万象 in 彦根城」

場所・期間 彦根城西の丸三重櫓 ～5月30日(水)  
// 天秤櫓 ～5月27日(日)

特別展「彦根城を世界遺産に」

場所 彦根城太鼓門櫓

特別展「山田洋次 時代劇三部作展」

右のページをご覧ください。  
期間 5月31日(水)～6月24日(日)  
場所 天秤櫓

彦根まちなか博物館

場所 夢京橋あかり館、アル・プラザ彦根3階、近江鉄道彦根駅構内

HANA&千人茶会

日時 5月27日(日) 10:00～  
場所 彦根城博物館、滋賀県護国神社

井伊家ゆかりのお話を聞く会

日程 5月12日(土) 彦根藩と招魂社(滋賀県護国神社)  
同13日(日) 宗安寺と彦根藩(宗安寺)  
同19日(土) 彦根第4代藩主井伊直興公と弁財天(長寿院)  
同20日(日) お多賀さんと戦国武将(多賀大社)  
時間 14:00～

絵手紙で彦根の初夏をつむぐ 田口孝夫講演会

日時 5月19日(土) 13:30～  
場所 ひこね燦ぱれす 多目的ホール

「舞宇夢 赤鬼」よさこいソーラン総踊り

日時 5月20日(日) 9:00～  
場所 市役所前

詩吟朗詠錦城流彦根支部発足50周年記念大会

日時 5月27日(日) 時間は未定  
場所 ひこね市文化プラザ グランドホール

協賛事業

にぎわい広場開催中! 場所 二の丸駐車場  
広場内の「彦根えもん物産館」では、彦根の物産品を販売しています。ぜひお立ち寄りください。

観覧者を募集します

「知恵のまちづくり  
全国都市フォーラム in 彦根」

日時 5月31日(水) 14:00～16:30

場所 彦根城博物館 能舞台

内容(予定)

基調講演 山田洋次さん(映画監督)

パネルディスカッション

コーディネーター 木下博夫さん  
(阪神高速道路株代表取締役社長)

パネリスト 小樽市、函館市、川崎市、熱海市、  
金沢市、倉敷市、尾道市、彦根市の  
各市長

募集人数 100人程度(応募者多数の場合は抽選)

応募条件 フォーラムを最後まで観覧できる人

応募締切 5月11日(金)必着

参加費 無料(ただし、彦根城博物館内の展示を見る人は別途観覧料が必要です。)

その他 応募は一人につき1通とします。

申込方法・問い合わせ先 往復はがきの往信の裏面に、応募者の氏名・住所・電話番号を、返信の表に、郵便番号・住所・氏名を書いて、「知恵のまちづくり全国都市フォーラム実行委員会」(〒491-522-8501 元町4-2 ☎30-6101、FAX22-1398)まで申し込んでください。

～ハッピーアニバーサリー彦根城～

「お城を祝おう! 写生大会2007」

日時 5月20日(日) 9:00～16:15

※雨天の場合は、5月27日(日)に延期します。天候不良の場合は、当日6:00から、(社)彦根青年会議所に電話で確認できます。また、同会議所ホームページでもお知らせします。

場所 彦根城、城山一带

受付 表門・黒門・大手門・玄宮園

(各受付で画用紙を配布・回収します。)

その他 車いすで参加する人は、5月11日(金)までに(社)彦根青年会議所にお申し込みください。

問い合わせ先 (社)彦根青年会議所 ☎22-7522、  
FAX22-9018、  
ホームページ: http://  
www.hikonejc.jp



# 募集

## ポルトガル語講座（初級Ⅱ）

〈対象〉初心者向けの講座を受けた経験があり、さらにポルトガル語を学習したいと思っている人 〈日時〉5月24日～7月5日の毎週木曜日（全7回）の18:00～19:30 〈場所〉市民会館2階 第1会議室 〈講師〉畠野クリスチアーネ（国際交流員） 〈定員〉20人（先着順） 〈費用〉3,000円（資料代を含む） 〈申込期間〉5月7日（月）以降の8:30～17:15（土・日曜日を除く） 〈応募・問い合わせ先〉市民交流課 ☎30-6113、FAX22-1398

## 再就職を目指すシニアのための オフィス・クリーニング技能講習会

〈日時〉6月19日（火）～同28日（木）（土・日曜日を除く）の13:00～16:30 〈場所〉滋賀ビル9階（大津市梅林一丁目） 〈対象〉6月19日現在で、55歳以上65歳以下の人 〈定員〉25人（応募者多数のときは抽選） 〈受講料〉無料 〈申込期限〉6月7日（木）（必着） 〈申込方法・問い合わせ先〉往復はがき往信の裏に講習名（オフィス・クリーニング）、住所、氏名（ふりがな）、年齢（生年月日）、電話番号を、返信の表にも郵便番号、住所、氏名をそれぞれ書いて、（社）滋賀県シルバー人材センター連合会（〒520-0051 大津市梅林一丁目3-10） ☎077-525-4128、FAX077-527-9490へ

## 高齢者向け 造園講習会

〈内容〉働く意欲のある高齢者を対象とした、剪定と機械刈り除草の講習（全5回） 〈日時〉1回目 5月26日（土）、2回目 同27日（日）の9:00～13:00、3回目以降については、1・2回の参加者に連絡します 〈場所〉彦根市内（申込者に連絡します） 〈対象〉次の3つの条件を満たす人 ①市内に在住し、おおむね60歳以上である ②すべての講習に参加できる ③受講後、剪定もしくは除草の仕事を希望する人 〈定員〉30人（先着順） 〈受講料〉無料 〈申込期限〉5月20日（日） 〈申込・問い合わせ先〉（社）彦根市シルバー人材センター ☎22-5622、FAX26-4800へ

## 自衛官等採用試験

募集種目	応募資格	受付期間	1次試験日
自衛隊幹部候補生	平成20年4月1日現在で、22歳以上26歳未満の大学卒業生（見込み含む）※大学院卒業生（見込み含む）は28歳未満	～5月11日（金）	5月19日（土）・20日（日） （20日は飛行要員のみ）
2等陸・海・空士	18歳以上27歳未満	試験日の前日まで	5月12日（土） 6月9日（土） 6月30日（土）

問い合わせ先 自衛隊滋賀地方協力本部彦根地域事務所（旭町） ☎26-0587、ホームページ：<http://www.mod.go.jp/pco/shiga/>

## 滋賀県障害者スポーツ大会出場選手

〈種目・開催日・場所・申込期限〉下の表のとおり 〈対象〉市内に在住する13歳以上の人で、身体障害者手帳を持つ人、療育手帳を持つかその取得に準ずる障害のある人 ※一部の競技には障害の種類によって参加できないものがあります 〈参加料〉無料（昼食代、交通費は実費負担の場合があります） 〈申込・問い合わせ先〉障害福祉課 ☎27-9981、FAX26-1767



競技	開催日・場所	申込締切日
フライングディスク	6月17日（日） ドラゴンハット（竜王町）	5月9日（水）
ボウリング	7月22日（日） 大津ボウル（大津市）	6月27日（水）
アーチェリー	8月26日（日） 園アーチェリー場（愛荘町）	7月18日（水）
水泳	9月23日（日） 園彦根総合運動場 スイミングセンター（彦根市）	8月15日（水）
卓球	10月28日（日） 草津市総合体育館（草津市）	9月11日（火）

## ホームヘルパー養成研修（2級課程）受講生

〈内容〉ホームヘルパー2級の資格取得を目指す研修 〈実施期間〉6月5日（火）～8月17日（金）のうち22日間（130時間） 〈場所〉滋賀県婦人会館（近江八幡市） 〈定員〉30人（先着順） 〈応募資格〉県内に居住する60歳以下の人で、介護の分野での就労などを旨とする人 〈受講料〉7万5千円 〈申込期限〉5月18日（金） 〈申込方法・問い合わせ先〉はがきに「ホームヘルパー2級受講希望」と記入の上、郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、性別、生年月日、電話番号、受講希望理由を書いて（財）介護労働安定センター滋賀支部（〒520-0806 大津市打出浜13-49 日新火災大津ビル5階） ☎077-527-2029（FAX共用）へ

## あなたが知っている健康づくりの情報を教えてください （仮称）湖東健康づくり得々ガイド 掲載情報

〈内容〉湖東地域において、健康づくりを推進するための社会資源を紹介する「（仮称）湖東健康づくり得々ガイド」に掲載する情報を募集します 〈募集内容〉次にあげる項目についての情報 ①運動増進施設 ②健康の保持増進を目的としたサークル ③健康講座やイベントを開催している人や事業者 ④健康に配慮したお弁当屋・飲食店 ⑤完全禁煙・完全分煙をしている飲食店 ⑥事業所が持つ健康づくりのための社会資源で、一般に開放できるもの ⑦事業所の健康づくりの取り組み事例 〈募集期限〉6月30日（土）（必着） 〈応募方法・問い合わせ先〉園湖東地域振興局地域健康福祉部にある応募用紙に記入して、郵送かファクスで同部健康づくり担当（〒522-0039 和田町41） ☎21-0284、FAX26-7540へ

わたしは、まいにちおかあさんといっしょに、くるまですてがっこのこにいます。  
がっこうは、ともだちがいっぱいいいて、いろいろなことができてたのしいです。  
わたしのすきなあそびは、たくさんあります。そこでは、てっぼうのぶらさがりやブランチ、すなあそび、すべりだいのかいだんのぼりやのぼりぼうです。ほかにドッジボールややまゆりがあります。あせをかいてあそぶのが好きです。へやのなかでは、つみきやボールころがしです。

水野 絢菜さん  
（若葉小学校1年）

## わたしががんばっているよ

作文・小学生の部



特選作品紹介  
第3回

学年は、いずれも応募時のものです。

なぎそうになってきます。だから、おうちでは、へやにはいってひとりテレビをしたり、テレビをみたりします。がっこうでは、ひとりでボールころがしをしたりみんなのしていることをみたりします。だれかが、「いれたいな」とか「いいやんか」とかいいたりたりしたときは、なかにいれてもらえてうれいす。でもなかなかうまくできません。くるまですてがっこのこでも、みんなよりおそいので、おいかけてもドッジボールもあまりねらわれません。だんだんつまらなくなってきました。みんなのように、はしれるようになりたいです。みんなのようにたのしくあそべるようになりたいです。

## 選評

学校は楽しいと言ってくれてうれしいです。でも「むりだから」といったり、わざとボールを当てなかったり、捕まえないかたりするのはいやですね。みんなと

うもっています。あしがしげれたりうでがつかれていたなくなったりします。でもがんばっています。じぶんのできることはじぶんできるようにがんばっています。  
いえでも、きりついでたつれんしゅうをしたりかべのつたいあるのれんしゅうをしています。ときどきほつていると、おとっさんやおかあさんにしかれることもあります。でもはやくあるけるようになりたいのでがんばります。  
ひとりであるけるようになったら、ともだちのいえにあそびにいけるし、すきなところへおでかけもできるようになります。それがわたしのたのしみです。



同じようにいろいろな遊びがしたいですね。困っているときに助けてくれるともだちには、あなたの気持ちがわかると思っています。あなたがみんなの中に居ることが、きつとみんなを愛えてくれると思います。

## ポスター・小学生の部

澤村 學さん（中藪一丁目）

人権を  
学んで気づく  
いのちの重み

標語・一般の部



靖本理人さん（城南小学校4年）

# 催し物

※特に記載のないときは無料です。

行 事 名	日 時	場 所	内 容・問 い 合 わ せ 先 等
家族のつと「ほっこり」	5月8日(火) 13:30~15:30	福祉保健センター 2階会議室	内容：認知症などの家族を抱える介護者が、介護の情報交換などをする会です。気軽にご参加ください 地域包括支援センター ☎23-9632、FAX26-1768
子ども映画会	5月12日(土) 14:00~	ふれあいの館 ☎・FAX25-4452	内容：アニメ映画「とっとこハム太郎」 対象：幼児3歳以上小学生（幼児は保護者同伴）
ふれあいトークイギリス	5月12日(土) 13:30~14:30	市民会館2階 会議室	内容：イギリスの生活や文化についてお話を聞きます。 定員：30人（先着順） 彦根市国際協会事務局 ☎22-1411（内線590）
彦根市少年少女吹奏楽団 第34回定期演奏会	5月13日(日) 13:30~(13:00開場)	ひこね市文化プラザ グランドホール	内容：音楽を愛好する仲間作りと、文化の向上を目指して、市内8中学校の吹奏楽部員が集まります。今年は、築城400年祭を記念して、組曲彦根より「秋」など、「城」をテーマに演奏します。 同吹奏楽団事務局（東中学校内） ☎22-1006、FAX26-6174
彦根市民活動センター 情報交換会	5月15日(火) 18:00~21:00 (毎月15日開催)	ひこね市民活動センター (金亀町) ☎24-4461	内容：NPO、ボランティアなどの活動をしている人、これから活動を始めてみたい人などのための情報交換の場 参加費：300円と一品持ち寄り（食べ物、飲み物）
むかしばなしを聞く つどい	5月19日(土) 14:00~	市立図書館 ☎22-0649	内容：昔話などを「語り」でします 小学1年生以下 14:00~、小学2年生以上 14:40~ 彦根おはなしを語る会
第38回学園祭 会い♥あいフェスティバル	5月20日(日) 10:00~15:00	彦根学園 (高宮町)	内容：福祉車両の展示・チャリティーバザー・福祉コーナー・野外ステージ・模擬店等 彦根学園 ☎22-2266、FAX22-9767（重森）
和紙折り紙教室 (子どもシリーズ)	5月20日(日) 13:00~	自然の布館よりーな (河原二丁目) ☎23-2035	テーマ：こいのぼり 講師：野村和子 材料費：1,500円 持ち物：はさみ、定規、ポンド、竹べら 定員：30人（先着順、あらかじめ電話でお申し込みください）
ひこねエコマーケット 「夢畑」 ~いらぬものをいる人へ~	5月20日(日) 10:00~14:00	清掃センター内通路	内容：リサイクル品、手作りの作品などの市（いち）から掘り出し物を見つけてください リサイクルステーション（銀座町） ☎・FAX26-4810 （問い合わせは、日・木曜日以外の10:00~16:00）
彦根朝市	5月20日(日) 7:00~8:00	いろは松駐車場	販売品：新鮮な季節の野菜、卵、漬物など 販売者：彦根朝市組合 彦根朝市組合事務局(園農林水産課内) ☎30-6118、FAX24-9676
野鳥の森自然観察会 オオルリとの出会い	5月20日(日) 9:00~12:00	今畑周辺（多賀町） (8:50に野鳥の森 駐車場に集合)	内容：芹川渓流でオオルリの観察をします。また、木でコースターを作ります 野鳥の森ビジターセンター ☎48-0121
ひこね元気計画21 ウォーキング歩き隊	5月21日(月) 13:30~15:00	子どもセンター (日夏町)	内容：緑豊かな荒神山を映す美しい曾根沼や、水鳥に出会える魅力的なコースを歩きます ひこね元気計画21実行委員会事務局(園健康管理課内) ☎24-0816、FAX24-5870
胃ろう講演会(相談会)	5月21日(月) 13:30~15:30	彦根市立病院 3階講堂	内容：胃ろうについて、患者さん、家族、介護者を対象とした講演と相談会（要事前申込） 市立病院企画経営課 ☎22-6050、FAX26-0754、Eメール： info@municipal-hp.hikone.shiga.jp
あけぼの滋養 講演会 病気になっても大丈夫!	6月10日(日) 13:00~16:30 (受付は12:30~)	米原公民館2階 研修室 (米原市下多良)	内容：乳がんについての講演会、相談会 参加費：1,000円（あけぼの滋養会員は無料） あけぼの滋養（乳がん患者会） ☎・FAX077-573-0209

乳幼児と保護者が気軽に集まり、子育てを学習しながら交流できる場を作ります。会場によって開催者や開催日、内容が異なります。申し込み時に確認してください。

**対象** すすく教室：0~1歳児とその保護者、のびのび教室：2~3歳児とその保護者

**募集定員** 下の表のとおり（申し込み多数の場合は抽選します）

**開講期間** 6月~平成20年3月（全10回）、午前10時~同11時30分（稲枝地区公民館は午前9時45分）

**講座内容** リズム遊び／作って遊ぼう／ふれあい遊び／自然と遊ぼう／食生活を考えよう／お話あそび／子どもの健康を考えよう／フリートークなど

**参加費** 2,000円（お子さんが2人の場合は2,200円）

**教材費** 1,000円程度（返信はがきにてお知らせします。）

**申込期間** 5月1日(火)~同18日(金)（最終日の消印有効）

**申込方法** 往復はがきの往信の裏に郵便番号、住所、電話番号、保護者氏名、子どもの氏名と生年月日、性別、希望する公民館と教室名を、返信の表にも住所、氏名をそれぞれ書いて困り子ども未来室まで。

※申し込みは1組1地区公民館に限ります。

公民館名	開催者	すすく教室 開催日(定員)	のびのび教室 開催日(定員)
鳥居本地区公民館(鳥居本町1491-6)	鳥居本地区子育て支援グループ	第2火曜日(15組)	第4火曜日(10組)
東地区公民館(大東町1-26)	東地区子育て支援グループ	第1火曜日(25組)	第3火曜日(20組)
西地区公民館(本町一丁目9-1)	困り子ども未来室	第1木曜日(15組)	第4火曜日(15組)
旭森地区公民館(正法寺町642-1)	旭森地区子育て支援グループ	第2木曜日(25組)	第3木曜日(30組)
中地区公民館(大藪町2610)	中地区子育て支援グループ	第1水曜日(25組)	第3水曜日(20組)
河瀬地区公民館(森堂町131)	河瀬地区子育て支援グループ	第2木曜日(15組)	第4木曜日(15組)
南地区公民館(甘呂町1321-1)	NPOぼぼハウス	第1金曜日(25組) 第2金曜日(25組)	第3金曜日(25組) 第4金曜日(25組)
稲枝地区公民館(本庄町60)	稲枝地区子育て支援グループ	第2水曜日(25組)	第4水曜日(20組)

**申込・問い合わせ先** 困り子ども未来室  
〒522-0047 日夏町4-7(9)  
☎28-1580番、FAX 28-1580番

## 「のびのび教室」「のびのび教室」受講者募集

## 動く図書館 たちばな号

巡回日程【5月後半】 市立図書館 ☎22-0649 FAX26-0300

日・曜日	駐 車 場	時 間
18日(金)	清崎町 浄宗寺 亀山ニュータウン 日夏ニュータウン第2期集会所前	13:30 14:20 15:10
22日(火)	開出今菅原神社 蔵の町団地中央 開出今第2団地(市立病院前)	13:20 14:10 15:00
23日(水)	平田町大沢高岸B公園 西今町松田団地 西今町伊庭団地 若菜小学校東門	11:00 13:20 14:10 15:00
25日(金)	稲穂地区公民館 稲穂地区公民館前	13:30 14:20 15:10
26日(土)	千鳥ヶ丘会館 岡田町光明寺前	13:15 14:00 14:50
29日(火)	大藪町農業倉庫 下後三条説教場 中藪一丁目白山神社	13:20 14:10 15:00
30日(水)	新海町公民館 田附町公民館 本庄町公民館	13:30 14:20 15:10
31日(木)	普光寺町(東ノ辻広園) 彦富町公民館 金沢町公民館 港屋駐車場東	11:00 13:10 14:00 14:50

※駐車場での駐車時間は、30~40分間です。

図書館休館日 21日(月)、24日(木)、28日(月)、5月後半

## し尿収集予定日 5月後半

彦根市事業公社 ☎23-4135 FAX23-4134

※臨時の収集については、早めにお申し込みください。(臨時の収集は、原則として毎週火・金曜日に実施します。)

※収集の状況によって、収集日は3日程度前後することがありますが、ご了承ください。



- 16日(水) 日夏、竹ヶ鼻、平田（大沢を除く）、亀山地区、出路、田原、稲部（稲部）、服部、稲枝（西）
- 17日(木) 日夏、金沢（金沢団地）、亀山地区、稲枝（西）、上稲葉、下稲葉、肥田（西肥田を除く）、本庄、普光寺、薩摩
- 18日(金) 日夏、亀山地区、稲枝（東）、稲部（稲部東）、野良田、田附、新海、南三ツ谷、甲崎、肥田（西団地）
- 21日(月) 鳥居本地区、日夏、亀山地区、柳川、上西川、下西川、稲部（稲部）、稲里、肥田（西肥田）、金沢
- 22日(火) 鳥居本地区、岡、西沼波（東部を除く）、東沼波、大堀、大橋、元岡、沼波、日夏、亀山地区、金沢
- 23日(水) 鳥居本地区、東沼波、大堀、錦（第2・3部）、河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目、彦富、稲部（稲部南）、河瀬地区
- 24日(木) 河瀬地区、鳥居本地区、金田、上岡部、下岡部、彦富
- 25日(金) 鳥居本地区、古沢、松原（四ツ川を除く）、高宮地区、河瀬地区、彦富
- 28日(月) 高宮地区、河瀬地区、亀山地区、彦富（笹田団地）
- 29日(火) 高宮地区、河瀬地区、亀山地区
- 30日(水) 高宮地区、河瀬地区
- 31日(木) 高宮地区、河瀬地区

## 彦根市場まつり

市民の皆さんへ感謝の気持ちを込めて、卸売市場を一般開放します。

**日時** 5月13日(日)  
10:00~14:00

**場所** 彦根総合地方卸売市場  
(安食中町)

**内容** マグロの解体(実演・販売)  
地場野菜の朝市  
よさこいソーラン演舞  
模擬店の出店  
うどんの無料提供(先着500人) など

**問い合わせ先** 彦根総合地方卸売市場管理事務所  
☎25-2518、FAX28-1718



## 荒神山周辺をきれいにしよう ごみゼロ大作戦

荒神山付近の宇曾川と、曾根沼公園一帯において、ごみの清掃活動を行います。

**日時** 5月27日(日)  
9:00~11:00 (受付8:30~)

※雨天中止(当日7:00に決定します)

**集合場所** 子どもセンター(日夏町)

**持ち物** 清掃活動しやすい服装、軍手、飲料水 など

**その他** 駐車場の混雑が予想されます。できるだけ乗り合わせてお越しください。

**問い合わせ先** 園清掃センター管理課 ☎22-2734、FAX24-7787



▲昨年5月に行われた「ごみゼロ大作戦」

※特に記載のないとき、相談料は無料です。

相談名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
行政相談	5月7日(月) 13:00~15:00	市民相談室(市役所1階)	国・県・市などに対する苦情や意見・要望に関する相談 ☎まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398
巡回行政相談	5月21日(月) 13:00~15:00	河瀬出張所	国・県・市などに対する苦情や意見・要望に関する相談 ☎まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398
ひきこもり相談	5月9日(水) 15:00~17:00	彦根保健所 ☎22-1770	おおむね16歳以上で、対人関係を持てなかったり、社会からひきこもりがちになって悩んでいる人やその家族の相談に、精神科医師、心理士、保健師が応じます(予約制)
こころの健康相談 老人性認知症相談	5月11日(金) 13:30~16:30		認知症の有無や程度、医療の必要性や、認知症高齢者への対応方法の指導などを行います(予約制)
アルコール相談	5月24日(木) 14:00~16:30		アルコール依存症などの問題について、本人や家族の相談に精神科医師、保健師が応じます(予約制)
こころの健康相談 一般相談	5月25日(金) 13:30~16:30 ※日程が変わることがあります		こころの健康に不安を持つ本人や家族から、困っていることや生活のようすなどを聞き、必要に応じて医学的指導、医療機関や施設の紹介などをします(予約制)
人権相談	5月16日(水) 13:00~15:00	市民相談室(市役所1階)	いじめ、あらゆる差別など、人権に関する相談 ☎人権政策課 ☎30-6115、FAX22-1398
障害者相談	5月16日(水) 13:30~15:30	障害者福祉センター	県身体障害者・知的障害者相談員による、障害のある人の自立や社会参加などに関する相談 ☎障害福祉課 ☎27-9981 FAX26-1767
暴力団に関わる 困りごと相談所	5月16日(水) 13:00~16:00	市民会館第2会議室	交通事故示談・債権取り立て・不動産等の売買・家屋の賃貸等の民事問題・その他因縁をつけての金品の要求など ☎まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398
登記 表示登記相談	5月18日(金) 13:00~16:00	市民相談室(市役所1階)	相続・売買登記、土地の分筆・合筆、建物登記などの相談 電話による予約制(受付は、5月9日(水)午前8:30から先着6人) ☎まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398
滋賀弁護士会 法律相談	5月25日(金) 13:00~16:00	市民相談室(市役所1階)	電話による予約制(受付は、5月16日(水)午前8:30から先着6人) 相談料:1回5,250円(相談日当日にお支払いください) ☎まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398(市内在住者に限定)
男女共同参画ウィズ相談室 総合相談	毎週水・木・金曜日 13:00~16:00 (祝日は除く)	男女共同参画センター「ウィズ」 (福祉保健センター前) 相談専用ダイヤル ☎21-5757	女性、男性を問わず、心の悩み、夫婦・家族関係、職場の人間関係(セクハラなど)、子どもに関する事など、さまざまな相談に応じます。(面接・電話、予約不要)
男女共同参画ウィズ相談室 こころの悩み相談	5月28日(月) 13:00~16:00		臨床心理士が、心のさまざまな悩みについて、面接相談に応じます。(予約制)申込みは水・木・金曜日(休館日・祝日を除く)13:00~16:00に相談専用ダイヤルへ
彦根市立病院 医療相談	毎月第1・3木曜日 9:00~12:00	彦根市立病院2階 医療相談室 ☎22-6050	受診または療養に関する事など、医療・福祉に関する事について、病院内の医療相談室において、担当のケースワーカーと看護師が相談に応じます。
子どもと親の悩みの 相談電話	毎週月・火曜日(祝日は除く) 14:00~17:00	☎教育研究所 ☎23-7867	悩みを抱える子どもからの相談、子育てで悩んでいる保護者や家族からの相談に応じます。(電話相談)
よろず相談	毎週水・金曜日(祝日は除く) 13:00~16:00	福祉保健センター 別館2階相談室	仕事のこと、家族のこと、地域のことなど、困りごとよろず相談 彦根市社会福祉協議会 ☎22-2821 FAX22-2841

## 決まりました 新しい滋賀県議会議員



4月8日に滋賀県議会議員一般選挙が行われ、即日開票の結果、彦根市選挙区では右の4人の皆さんが当選されました。

氏名(敬称略)、年齢、住所、党派、当選回数

なお、彦根市の投票率は46.78%でした。

※4月22日に行われた彦根市議会議員一般選挙により決まった新しい彦根市議会議員は、5月15日号で紹介させていただきます。

問い合わせ先 ☎選挙管理委員会事務局  
☎30-6131、FAX22-1398

なか ざわ けい こ  
**中澤啓子**(48)  
芹橋一丁目 民主党 当選3回

なか むら ぜん いち ろう  
**中村善一郎**(71)  
高宮町 自由民主党 当選5回

え ばた や はち ろう  
**江畑弥八郎**(52)  
八坂町 民主党 初当選

にし むら ひさ こ  
**西村久子**(63)  
甲崎町 無所属 初当選

# こんな相談ありました!!

## 「賃貸住宅を退去する時の敷金返還トラブル」

消費生活相談窓口 ☎22-1411 番内線 173番



〈相談事例〉  
2年契約で、大学生の娘(19歳)用に賃貸アパートを借りていましたが、契約途中で退去することになった。以前から不当な言いがかりをつける貸し主だったので、念のため退去時点検には私たちが夫婦のほか、貸し主と不動産業者の3者が立ち会い、協議のうえ、修理部分を決め、書類を作成し、写真も撮った。

ところが後日、貸し主から届いた請求書を見ると、退去時点検で3者が合意した以上の請求内容になっていて納得できない。点検合意したとおりの請求内容なら、敷金20万円のうち約16万円が返還されるはずであった。ところが、敷金はまったく返還されないうえ、約4万円も追加請求されていた。借り主が負担すべき現状回復の範囲と、解決方法について教えてほしい。

(相談者40歳代 女性)

まず「敷金」とは、賃貸契約終了時に借り主が家賃を滞納していたり、建物を傷つけたり、壊したりしたのに、賠償していない場合に、それを担保する目的で貸し主に預けるものです。清算すべきこれらの正当な理由がなければ、本来全額返還されるべきものです。

次に借り主は、住宅の賃貸借契約終了時には、建物を元の状態に戻して貸し主に引き渡す義務があります。これを「原状回復」といいます。では、「原状回復」は、どの状態まで戻せばいいのでしょうか。契約時でしょうか。それとも、その建物が建てられたときでしょうか。

建物の価値は居住の有無に関わらず、時間の経過により減少します。これを「経年劣化」といいます。契約どおりに普通の使い方をしている、使用開始(契約)時の状態より悪くなったとしても、それは経年劣化のうちに入るとされ、特別の約束がない限り、そのまま貸し主に引き渡せばいいことになっています。しかし、使い方が悪かったために生じたものは、借り主が修理費用を負担する必要があります。敷金で清算されることが多いようです。

## 退去の時の負担はどっち? 原状回復の負担区分の一例

	貸し主の負担	借り主の負担
床	<ul style="list-style-type: none"> <li>日焼けによる退色のための畳の表替え</li> <li>フローリングのワックスがけ</li> <li>家具設置による床やカーペットのへこみ、跡</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引っ越し作業でのひっかきキズ</li> <li>借り主の不注意によるフローリングの色落ち</li> </ul>
壁・天井のクロス	<ul style="list-style-type: none"> <li>日焼けによる退色</li> <li>ポスターの跡</li> <li>テレビ・冷蔵庫などの設置による壁面の黒ずみ</li> <li>画びょう・ピン穴</li> <li>エアコン設置によるビス穴、跡</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>結露を放置したために拡大したシミやカビ</li> <li>手入れが悪いために付着した台所の油污</li> <li>釘穴、ネジ穴 (下地ボードの取り替えが必要な程度)</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>浴槽、風呂釜の取り替え</li> <li>ハウスクリーニング</li> <li>台所、トイレの消毒</li> <li>鍵の交換</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>不適切な手入れや、誤った使い方のために生じた設備の破損</li> <li>飼育ペットによる柱などのキズ</li> </ul>

「原状回復をめぐるトラブルとガイドライン」(平成10年3月より)  
※上の表の負担区分は、一般的な基準であり、実際には使用状況などによって個別に判断する必要があります。

つまり「原状回復」の範囲は、故意や過失など借り主の責任によって補修が必要となった範囲となります。なお、貸し主によつては、契約当時や新築当時の状態に戻すことを借り主に求めることがあります。その要求に応じる必要はまったくありません。経年劣化によつて必要になったメンテナンスは、貸し主の負担とされています。

相談事例のような、借り主と貸し主の間のトラブルの解決方法は、基本的には話し合いで解決します。話し合いで解決できない場合には、簡易裁判所での調停や少額訴訟を利用するケースが増えています。

この事例でも、冷静な話し合いが見込めなかったため、相談者が少額訴訟を起こし、敷金から14万円を返還してもらおうという、相談者の主張がほぼ認められた内容で和解合意となりました。

退去時に問題となりそうな場所は、入居時に写真を撮っておくことをお勧めします。もちろん、退去時の状況も写真を撮っておくことが必要です。これらの写真は、訴訟となった場合には証拠となるだけでなく、それ以前の話し合いでも有効です。また、居住中に自己負担で補修などをした場合は、その内容が分かる書類や写真、領収書なども保存しておくようによいでしょう。



# 健康管理だより

☎健康管理課  
(平田町・福祉保健センター1階)  
☎24-0816  
FAX24-5870



ひこね元気計画21  
マスコットキャラクター  
「コンキークン」



## 予 防 接 種

### — BCG接種 —

対 象 ●接種当日満3か月以上満6か月未満児

実施日	対 象
6月13日(木)	・平成19年3月1日～3月13日の出生児 ・上記以前の6か月未満児で未接種児
6月29日(金)	・平成19年3月14日～3月29日の出生児 ・上記以前の6か月未満児で未接種児

受付時間 13:10～14:10  
場 所 福祉保健センター

※当日満3か月未満または満6か月以上になる月齢のお子さんは受けられません。満6か月以上で定期BCG予防接種が受けられなかった人は、任意接種となり有料になりますのでご注意ください。

## ハローベビー教室

●第1コース(助産師を囲んで)  
日 時 6月 4日(月)13:30～15:30  
(受付は13:15～13:30)  
場 所 福祉保健センター別館2階集団健診室  
対 象 市内に住居登録のある妊娠16週以降の妊婦  
持 ち 物 母子健康手帳

●第2コース(歯科健診と歯みがき教室)  
日 時 6月28日(木)13:30～15:30  
(受付は13:15～13:30)  
場 所 福祉保健センター1階診察室  
対 象 市内に住居登録のある妊娠16週以降の妊婦  
持 ち 物 歯ブラシ、コップ、母子健康手帳

## 献 血

### — 成分献血 —

成分献血は、血しょうや血小板といった特定の成分だけを採取し、体内で回復に時間のかかる赤血球は再び体内に戻す方法です。そのため体への負担が軽く、多くの血しょうや血小板を献血していただける特徴があります。

日 時 6月8日(金)  
10:00、11:00、13:00、  
14:00、15:00  
(各4人ずつ、計20人)

場 所 福祉保健センター  
※予約制です。5月29日(火)までに☎健康管理課へ申し込んでください。  
※40歳以上の方は、成分献血の経験があり、過去1年以内に心電図検査を受けていることが必要です。

## らくらく禁煙相談

禁煙に対する不安や疑問を取り除き、効果的な禁煙方法をアドバイスします。

日 時 6月13日(木) 9:00～11:00  
場 所 福祉保健センター  
定 員 6人(予約制。先着順に受け付け、定員になりしだい締め切ります。)

内 容  
●呼気中の一酸化炭素濃度測定による肺の中の汚れ度をチェック  
●検尿による尿中ニコチン濃度測定でニコチン依存度をチェック  
●禁煙の疑問やノウハウ等についての個別相談(1人40分程度)

# 個別予防接種のお知らせ



彦根市では、下記の個別予防接種を医療機関に委託して実施しています。

赤ちゃんが生後2か月～3か月の間に、予防接種の「説明書・予防票つづり」を郵送しています。予防接種制度についてじゅうぶんにご理解いただき、安全に接種が受けられるよう、注意事項などをよく読んで、お子さんの体調のよいときに受けるようにしてください。長引く病気があるなど、予防

接種が受けにくい状況にあるお子さんについては、一度☎健康管理課へご相談ください。

対 象 彦根市に住居登録、外国人登録のある児  
実施方法 予約制です。下記の指定医療機関に、あらかじめ予約してからお出かけください。

接種費用 無料  
問い合わせ先 ☎健康管理課☎24-0816、FAX24-5870

## 個別予防接種の種類など

予 防 接 種 名	対 象 者	間隔・回数
※1 三 種 混 合	生後3か月以上 7歳6か月未満児	1期初回 3～8週間の間隔で3回 1期追加 1期初回の3回目の1年～1年後に1回
※2 麻 し ん 風 し ん	1期 1歳以上2歳未満児 2期 5歳以上7歳未満で、就学前の1年間にあたる児(保育園・幼稚園の年長に相当する児) ※就学の前年度の4月1日～翌年3月31日の間に接種してください	1・2期とも麻しん風しん混合ワクチンで、各1回接種

百日咳にかかった人のジフテリア・破傷風の二種混合は、任意接種(実費)となります。

- ※1 三種混合の予防接種  
三種混合1期初回の接種間隔が3～8週以外の場合は、任意接種(法律に基づかない保護者の希望による接種)になります。当面の間、接種にかかる費用は、公費で負担します。しかし、万一健康被害が起こった場合は、予防接種法に基づく健康被害救済制度ではなく、医薬品副作用被害救済制度による対応となり、補償内容が変わります。
- ※2 麻しん・風しんの予防接種について  
①接種の際に使用するワクチンは、原則、麻しん風しん混合(MR)ワクチンです。しかし、麻しんおよび風しんのいずれにかかったことがある場合は、かかっていない方の単独ワクチンを接種することになります。  
②平成18年6月の予防接種法の一部改正に伴い、過去の麻しん・風しんワクチンの接種歴に関係なく、対象年齢になれば、全ての人が第2期の接種を受けられるようになりました。なお、平成19年度の第2期の対象は、平成13年4月2日～同14年4月1日生まれの人です。

### 日本脳炎の予防接種について

日本脳炎の予防接種は、平成17年5月30日から、接種に対する積極的勧奨をしていません。ただし、流行地に渡航されるなど、日本脳炎に感染する可能性が高いなどの理由で、保護者が特に接種を希望される場合は、同意書を提出のうえ、接種を受けることができます。なお、接種医療機関については、☎健康管理課にお問い合わせください。  
日本脳炎(1期)の対象者は3歳以上7歳6か月未満児です。(ただし、海外渡航等で特に早く受けることを希望される場合は、6か月以上から対象となります。☎健康管理課にご相談ください。)

## 個別予防接種指定医療機関一覧

(平成19年5月1日現在、○印が実施する予防接種)

医 療 機 関 名	所 在 地 電 話 番 号	実施する予防接種				医 療 機 関 名	所 在 地 電 話 番 号	実施する予防接種			
		三種混合	麻しん風しん混合	麻しん	風しん			三種混合	麻しん風しん混合	麻しん	風しん
岡 田 医 院	橋向町44 ☎22-1505	○	○	○	○	なみ 美 医 院	箕田山町240-2 ☎28-1323	○	○	○	○
奥野小児科医院	本町二丁目2-11 ☎22-0634	○	○	○	○	西 川 医 院	鳥居本町1732 ☎22-3887	-	○	○	○
きたむら内科医院	長曾根南町448-25 ☎22-9617	-	○	○	○	橋 本 医 院	上西川町385 ☎43-2207	○	○	○	○
橘 地 医 院	栄町二丁目6-47 ☎23-2057	○	○	○	○	ひまわり診療所	平田町230-10 ☎27-2473	○	○	○	○
小 林 医 院	京町二丁目7-38 ☎22-0247	○	○	○	○	小児科ふじせき医院	高宮町2037 ☎23-2233	○	○	○	○
小 森 医 院	旭町2-18 ☎22-2714	○	○	○	○	松 木 診 療 所	平田町376-3 ☎22-5185	○	○	○	○
神野レディスクリニック	中央町3-73 ☎22-6216	○	○	○	○	松 本 医 院	日夏町3662 ☎28-0633	-	○	○	○
曾 我 医 院	清崎町878 ☎28-2925	-	○	○	○	宮 下 内 科	芹橋二丁目9-56 ☎22-0383	○	○	○	-
高 崎 医 院	西葛籠町164 ☎28-0210	○	○	○	○	安澤内科診療所	高宮町2290 ☎22-0954	○	○	○	○
高 村 外 科	中央町3-10 ☎22-0650	○	○	○	○	山 崎 外 科	河原三丁目20 ☎22-1888	○	○	○	○
高山内科・循環器科	日夏町2680-35 ☎28-7007	○	○	○	○	山 下 医 院	後三条町649 ☎24-5290	○	○	○	-
田 口 診 療 所	彦富町905-3 ☎43-6600	○	○	○	○	横 野 医 院	大藪町2035-4 ☎24-1515	-	○	○	○
辰 巳 医 院	西沼波町269-18 ☎22-1180	○	○	○	○	彦 根 中 央 病 院	西今町421 ☎23-1211	○	○	○	○
田中クリニック	開出今町1516-18 ☎27-1611	○	○	○	○	友 仁 山 崎 病 院	竹ヶ鼻町80 ☎23-1800	○	○	○	○
堤 医 院	原町850-214 ☎24-0533	○	○	○	○	彦 根 市 立 病 院	八坂町1882 ☎22-6050	○	○	○	○
徳 田 医 院	出路町218-1 ☎43-7001	○	○	○	○						

＝ 樹木医 松保護士 ＝

### 庭木の健康を守ります 松の緑を守ります

お宅の庭木はだいじょうぶ?  
・毎年葉が虫に食べられる  
・葉が白い粉でおおわれている  
・葉や枝が黒くなっている  
・生長がおそい  
・松くい虫が心配だ

庭木が健全に育つ環境づくりと適切な防除をいたします

相談、見積もり無料

### 緑の保護研究所

代表 堤 英一

彦根市高宮町2309  
TEL&FAX 23-6254

樹木医、松保護士は(財)日本緑化センターが認定する資格です。

## 2008年正月から彦根初のタワーライフ始まる。

Only One, sole value

琵琶湖、彦根城を眺望する131戸の新しいステージが誕生します。

### SETTLE-TOWER 彦根

「Settle(セトル)」とは、永住する、ゆったりと落ち着いて住まう等の意味があります。鉄建建設グループが全国展開する住宅分譲事業におけるシリーズ名称です。

— セトルタワー彦根・公式ホームページ —  
www.hikone-tower.com

お問い合わせ・資料請求

# ☎0120-145-581

鉄建建設株式会社  
東京証券取引所 第一部上場

## 広報ひこね 広告募集中

彦根市では「広報ひこね」に掲載する広告を募集しています。

規格 縦98.25mm×横57mm  
毎月1日号に最大6枠掲載  
広告料 1枠30,000円(1号に最大2枠まで申し込みます)

申込方法 発行日の1か月前までに原稿を添えて、市情報政策課にお申し込みください。審査のうえ掲載決定後、版下(印刷に使う完全な原稿)を提出してください。

問い合わせ先 同課☎30-6103、FAX22-1398

この「広報ひこね」は42,000部作成し、1部当たりの単価は14円（1円未満切り捨て）です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。

—彦根城再発見—

400年目の出会い

第15回 彦根城下の足軽組屋敷

「足軽」は、「足軽く疾走する歩卒（歩兵）」という意味です。戦国時代以降、戦の形態が集団戦に変化するとともに、足軽は、その主力として重要な役割を担うようになりました。彦根藩では、足軽1,120人を、鉄砲を扱う鉄砲組と弓を扱う弓組に分け、さらに鉄砲50人組を1組、同40人組を5組、同30人組を25組、弓20人組を6組の合計37組に編成していました。この足軽組を預かったのが、1,000石から300石取りの「物頭」です。彼らは戦時には「足軽大将」として、足軽組の指揮をとる立場にありました。また、平時においても、配下の足軽を訓練・組織化して実戦に備えさせました。

彦根藩の足軽組屋敷は、中敷組が慶長11年（1606）に設置されたのをはじめ、善利組、切通上・下組、大雲寺組、中組、北組が江戸時代の早い段階に整えられました。各組屋敷は、外堀の外側に彦根城下を取り巻くように配備されていました。屋敷そのものが、彦根城下を守る役割を担っていたのです。

これらの足軽組屋敷のなかで、もっとも規模が大きかったのが善利組です。東西約750m、南北約300mを占め、幕末期には700戸を数えました。現在、江戸時代の建物は、当時の1割程度にまで減少しましたが、間口5間（約9m）奥行10間（約18m）ほどの敷地に、木戸門と塀に囲まれ、床付の座敷に庭を備えた、小さいけれども武家屋敷の体裁を保った建物を確認することができます。

また、屋敷の外を走る道は、1間半（約2.7m）と狭く、「どんつき」「くいちがい」など要所に城下町に特有の備えが残っています。



彦根市男女共同参画セミナー（全6回）

地域を  
暮らしやすくする  
キーワードを  
見つけよう



男女共同参画に関するさまざまな課題に気づくとともに、身近な地域や団体で、実践に結びつけることができるような知識や技術の習得を目指します。性別に制限されることなく、個性を尊重するまちづくりを目指しましょう

日時、内容 下の表のとおり

場所 男女共同参画センター「ウィズ」(平田町)

対象 市内に在住、在勤、在学の人

定員 30人程度(先着順)

受講料 各回200円

申込期限 5月28日(月)

託児 あり(要事前予約)、1人1回200円

その他 5回以上出席した人には修了証をお渡しします

申込方法・問い合わせ先 電話、ファクス、Eメールで同センター☎24-3529 (FAX共用)、E-mail:with.hikone@oboe.ocn.ne.jpへ

日時	内容
6月 2日(出) 10:00~12:00	テーマ「地域の防災力を考えよう」 青山 達さん(園県民文化生生活部県民活動課長) ワークショップ 彦根市男女共同参画地域推進員
6月 16日(出) 10:00~12:00	テーマ「彦根市の男女共同参画の推進について」 園市民交流課職員 テーマ「セクシュアル・ハラスメントについて」 福原重和さん(榊ブリヂストン 人権啓発チームリーダー)
6月 30日(出) 10:00~12:00	公開講演会「データで見る女性のいま」 永田えり子さん(滋賀大学経済学部教授)
7月 14日(出) 10:00~12:00	テーマ「ドメスティック・バイオレンス (配偶者などからの暴力)とは」 栗谷初子さん(臨床心理士) ワークショップ 彦根市男女共同参画地域推進員
9月 8日(出) 10:00~12:00	テーマ「活動を通して見えてきた地域の課題」 吉田徳一郎さん(NPO法人アングランテ参画21) ワークショップ①「啓発劇に取り組もう」 彦根市男女共同参画地域推進員
9月 22日(出) 10:00~12:00	ワークショップ②「シナリオを作ろう」 吉田徳一郎さん(NPO法人アングランテ参画21) ワークショップ③「自作コントを演じよう」 彦根市男女共同参画地域推進員